

数学

北海道大学 総合入試【文系】、学部入試【文・教育・法・経済・医(保健—看護・作業)】

<全体分析>

試験時間	90分	解答問題数	4題
------	-----	-------	----

<p>解答形式 全問記述形式</p> <p>分量・難易(前年比較) 分量(減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 難易(易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化) 昨年、1題だけあった解きにくい問題が無くなったため、今年はすべて解きやすい問題になった。</p> <p>出題の特徴や昨年との変更点 数列の 2 が理系 1 と、確率の 4 が理系 5 の類似問題である。</p> <p>その他トピックス 数列において漸化式を解く問題の出題が続いている。 4 (2)に「平方数」について考える、やや『整数』の内容を含むものが出題された。</p>
--

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	微分法・積分法	数学II	3次関数の極値、グラフ、定積分の総合問題。区間に文字、積分に絶対値が含まれているが、決して難しいので、計算ミスに注意して完答したい。	やや易
2	数列	数学B	見慣れない形の漸化式の問題は3年連続である。誘導に乗ってしまえば、それほど難しくはないが、分数式の変形についての経験の差が出てくるだろう。	標準
3	空間座標	数学C	平面に垂線を下ろす空間座標の問題は2019年以来であるが、今回も問題文にベクトルの式が与えられている成分計算の問題であるから、ぜひ解きたい。	標準
4	確率	数学A	問題文にあるルールに則って試行を繰り返す問題であるが、漏れなくダブリなく捉えて立式するのは決して易しくはない。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

<p>昨年あった解きにくい問題が無くなり、最後まで解けそうな問題ばかりになった。このようなときはミスをした者が不合格になる可能性が高くなる。普段から計算ミスをしないように常にチェックをしながら問題を正確に解くようにしたい。さらに自分が解ける設問を増やし、難問が出題されたときには部分点での争いに負けないようなトレーニングを心がけて学習しておくべきである。</p>
